

“原子炉より東京に”

北ミサイルで規制委員長

原子力規制委員会の田中俊一委員長は6日、関西電力高浜原発がある福井県高浜町で意見交換会を行いました。住民から北朝鮮のミサイル発射に関して質問された田中委員長は「小さな原子炉にミサイルを落とすだけの精度があるか分からない。私だったら東京都の真ん中に落っこした方がよっぽどいいんじゃないかと思う」などと無責任な発言をしました。

田中委員長は終了後、記者団に発言の趣旨を問われ、「大した

意味はない。ターゲットはでかい方がいいということ」と説明。「例えば不適切だった」と述べ、撤回しました。

意見交換会では、住民の男性が北朝鮮のミサイルについて、規制委の対策を質問。田中委員長は「ミサイル攻撃を想定した対策は立てていない」と説明した後、問題の発言をし

ました。直後には「半分冗談だ」とも話しました。